非償却資産	電話加入権	7,137,000	0	0	7,137,000	—	—	6,028,000	0	0	1,109,000	
	工業所有権仮勘定	1,125,723,342	278,561,034	403,401,683	1,000,882,693	—	—	0	0	0	1,000,882,693	
	計	1,132,860,342	278,561,034	403,401,683	1,008,019,693	—	—	6,028,000	0	0	1,001,991,693	
無形固定資産合計	特許権等	797,399,600	211,953,564	109,418,262	899,934,902	372,811,553	109,165,861	0	0	0	527,123,349	
	水道等施設利用権	31,867,723	2,400,024	0	34,267,747	17,998,498	2,807,840	0	0	0	16,269,249	
	ソフトウェア	404,056,568	72,955,159	113,651,153	363,360,574	161,477,033	81,842,055	0	0	0	201,883,541	
	電話加入権	7,137,000	0	0	7,137,000	—	—	6,028,000	0	0	1,109,000	
	工業所有権仮勘定	1,125,723,342	278,561,034	403,401,683	1,000,882,693	—	—	0	0	0	1,000,882,693	
	計	2,366,184,233	565,869,781	626,471,098	2,305,582,916	552,287,084	193,815,756	6,028,000	0	0	1,747,267,832	
投資その他の資産	敷金	71,764,916	11,290,515	32,874,463	50,180,968	—	—	—	—	—	50,180,968	
	その他の資産	195,448	0	0	195,448	—	—	—	—	—	195,448	
	計	71,960,364	11,290,515	32,874,463	50,376,416	—	—	—	—	—	50,376,416	

(注)1．機械装置勘定（償却費損益内）の当期増加額のうち主なものは、三次元位相装置（325,147,725円）であります。
2．工具器具備品勘定（償却費損益内）の当期増加額のうち主なものは、大規模電子メールサーバーシステム賃貸借（90,586,836円）であります。
3．建物勘定（償却費損益外）の当期増加額のうち主なものは、スパコン計算機棟本体（5,298,969,200円）であります。
4．機械装置勘定（償却費損益外）の当期増加額のうち主なものは、次世代スーパーコンピュータ施設コージェネレーションシステム（1,352,820,000円）であります。
5．建設仮勘定の当期増加額のうち主なものは、高性能汎用計算機システム演算部（21,519,183,000円）であります。
6．工具器具備品勘定（償却費損益内）の当期減少額のうち災害（東日本大震災）によるものは、保管庫（612,963円）であります。

2．たな卸資産の明細

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・製造・振替	その他	払出・振替	その他		
貯蔵品	277,375,666	104,754,993	0	197,579,231	0	184,551,428	
計	277,375,666	104,754,993	0	197,579,231	0	184,551,428	

3．貸付金等に対する貸倒引当金の明細

区分	貸付金等の残高			貸倒引当金の残高			摘要
	期首残高	当期増減額	期末残高	期首残高	当期増減額	期末残高	
売掛金	82,011,294	75,651,875	157,663,169	28,341	55,054	83,395	
一般債権	82,011,294	75,651,875	157,663,169	28,341	55,054	83,395	(注)
貸倒懸念債権	0	0	0	0	0	0	
破産更生債権等	0	0	0	0	0	0	
計	82,011,294	75,651,875	157,663,169	28,341	55,054	83,395	

(注)　貸倒引当金の算定方法については、重要な会計方針のうち「5．貸倒引当金の計上基準」に記載しております。